

2024 年度 4 月入学

Academic Year 2024, April Enrollment

名古屋大学大学院生命農学研究科

博士前期課程

外国人留学生募集要項

Guidelines for Admission of the Foreign Students
to the Master's Program

名古屋大学大学院生命農学研究科

Graduate School of Bioagricultural Sciences

Nagoya University

本研究科ではインターネット出願を導入しており、出願書類の提出の前にオンラインでの出願登録が必要になります。出願に必要なパソコンやプリンター等の機器、メールアドレス、顔写真データ、検定料の支払い方法、書類の提出方法等を十分確認のうえ、時間には余裕を持って出願を行ってください。なお、インターネット出願時に登録されたメールアドレスには、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されますので、変更や削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。

The Graduate School of Bioagricultural Sciences is accepting online applications. The applicants require online application registration before submitting application documents. Please make sure you have sufficient time to check the necessary equipment (e.g. computer, printer, etc.), e-mail address, photo data, payment method for the examination fee and how to submit the documents before submitting your application.

Important information about the examination and other related issues may be sent by the University to your registered e-mail address. Therefore, please use an e-mail address that you check on a regular basis and has little chance to be changed or deleted.

名古屋大学大学院生命農学研究科のアドミッション・ポリシー

(1) 入学者受入れの方針

生命農学を探究するために必要な学力を有し、高い専門性を持った指導者や技術者として、知識と能力を社会に役立てようという志をもつ国内外の人材を求めています。

(2) 選抜の基本方針

生命農学関連専門科目の知識・理解力と論理的思考力・応用力」を学力検査によって、「英語能力」を外部試験成績によって評価します。また、「志望する研究分野に対する明瞭な志向と勉学の熱意」および「その分野に関連する基本的な知識と理解力」を面接・口述試験によって評価し、入学者を選抜します。

個人情報の取り扱いについて

出願にあたって提供された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、入学選抜、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うためのみに利用します。また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用いたしません。

Treatment of information on individuals (at Nagoya University)

Any information regarding individuals which has been obtained from application documents, shall be used for the purposes of notifications concerning the application in hand, entrance examinations, announcements of results of entrance examinations, enrollment procedures and any other items subsidiary to these situations. It will also be used for the administration of the school register and for academic records connected with student academic affairs after enrollment. Furthermore, any information obtained concerning individuals will be treated appropriately, and shall never be used for any reason other than its administrative purpose.

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

- ◇ 生命農学研究科受験生向けホームページ

URL <https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/jukensei/index.html>

- ◇ 連絡窓口

名古屋大学農学部・生命農学研究科 教務学生係

E-mail : kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp



< Changes in examination schedule and procedures due to unforeseen circumstances >

The examination schedule and selection measures may be modified in the event of an outbreak of infectious disease or other unforeseen circumstances. Please check the website regularly for the latest notices, especially in the days preceding the application and examination periods.

- Website of Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University (Admission Information)

<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/english/admission/index.html>

- Contact info:

Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University



8. 入学検定料の払込方法

(1) 入学検定料 30,000円

検定料のほかに支払手数料（500円程度）が必要となります。

なお、誤って「検定料の免除について」を選択し、入学検定料を支払わずに出願した場合は受理しませんのでご注意ください。

(2) 払込期間（日本時間）*インターネット出願登録期間と同じです。

2023年11月6日（月）～11月20日（月）

(3) 払込方法

入学検定料の支払いは、以下のいずれかの方法で行ってください。詳細は「7. インターネット出願の流れ」の「STEP 5（入学検定料の支払い）」を参照してください。

- ・クレジットカード
- ・ネットバンキング
- ・コンビニエンスストア
- ・Pay-easy対応銀行ATM

(4) 入学検定料の返還について

出願書類を受理した後は、納入済みの入学検定料は返還いたしません。ただし、以下に該当する場合は、納入された入学検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。

ア 入学検定料納入後、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※ 入学検定料の返還は銀行振込で行われます。海外の銀行の口座に返還する場合には、返還される金額が大きく減額される他、返還に多大な日数を要しますので、入学検定料の納入は慎重に行ってください。

返還請求方法については、名古屋大学ホームページ (<https://www.nagoya-u.ac.jp/>) →入学案内→大学院入試→入学検定料の返還について を確認してください。

9. 考査実施方法

(1) 筆記試験日時

科目	日	時	備 考
専門科目	1月4日(木)	10時00分から 13時00分まで	全専攻

(2) 筆記試験科目及び選択方法

専門科目

別紙「筆記試験科目及び選択方法（専門科目）」による。

(注) 出願時に申請した専門科目は変更できないので注意してください。

(3) 外国語（英語）試験におけるスコアシートの提出

外国語（英語）の試験については、TOEFL、TOEIC または IELTS のスコアによる判定を行う。

① 試験の方法

TOEFL、TOEIC または IELTS のいずれか1つのスコアシートを提出すること。筆記試験は実施しない。

TOEFL、TOEIC または IELTS の得点は以下の方法で算出したものを外国語得点として採用する。

■ TOEFL iBT を利用した場合：

英語得点 = 50 + (TOEFL iBT スコア - 50) × 5/3 （100点以上は100とする）

- TOEFL iBT Home Edition を利用した場合：

英語得点 = $50 + (\text{TOEFL iBT Home Edition スコア} - 50) \times 5/3$ (100 点以上は 100 とする)
- TOEFL ITP を利用した場合：

英語得点 = $\text{TOEFL ITP スコア} \times 0.34 - 108$ (100 点以上は 100 とする)
- TOEIC を利用した場合：

英語得点 = $\text{TOEIC スコア} / 10$ (80 点以上は 80 点とする)
- TOEIC-IP を利用した場合：

英語得点 = $\text{TOEIC-IP スコア} / 10$ (80 点以上は 80 点とする)

※TOEIC-IP オンラインは利用できません。
- IELTS(Academic Module) を利用した場合：

英語得点 = IELTS オーバーオール・バンドスコア 6.0 以上は 100 点, 5.5 は 82 点, 5.0 は 68 点

※ ただし、換算された英語得点が 60 点未満の場合は不合格となる。 その場合でも検定料の返還は行わないので注意すること。

② 対象となるスコア

TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition, TOEFL-ITP, TOEIC (Listening & Reading Testに限る) TOEIC-IP (Listening & Reading Testに限る) 及び IELTS(Academic Module)のいずれかの試験の成績を採用する。なお、留学生で TOEIC-PBT のスコアを有している者はあらかじめ教務学生係に相談すること。

③ スコアシートの提出

スコアシートは、出願期間内に提出してください。(それ以降の提出は受け付けません。なお、スコアシートの提出後の差し替えは一切認めません。)

- TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition のスコアシートを提出する場合

以下の(1)と(2)の両方を提出してください。

(1)と(2)のいずれか一方でも期限に到着しなかったときは、スコアシートの提出はなかったものとして扱う。

(1) 公式スコア「Institutional Score Report」または「Official Score Report」

(2) 受験者に届く「Test Taker (Examinee) Score Report (コピー)」

なお、スコアシートを提出する際は、以下の点に留意すること。

- 1) 「Institutional Score Report」または「Official Score Report」は、出願期間内に ETS から名古屋大学に届くように所定の手続きをすること。(手続き時に名古屋大学の Institution Code 0312, Department Code を適切に指定すること。適切な Department Code がない場合は、99 と指定すること。) なお、TOEFL の受験後「Institutional Score Report」または「Official Score Report」が指定送付先に到着するまでに 6~8 週間程度かかるとされている。到着が遅れる場合もあるので、十分な時間的余裕を持って TOEFL を受験すること。
- 2) 「Institutional Score Report」を提出する場合は、「Test Date Scores」のみを活用する。(My Best スコアは活用しない。)
- 3) 「Test Taker (Examinee) Score Report」のコピーを出願時に提出すること。

- TOEFL-ITP のスコアシートを提出する場合

「受験者用控え (薄紫色のカード)」の原本を出願時に提出すること。

- TOEIC のスコアシートを提出する場合

「Official Score Certificate」(公式認定証)の原本を出願時に提出すること。

デジタル公式認定証を利用する場合は、PDF を印刷したものを提出すること。

■ TOEIC-IP のスコアシートを提出する場合

「スコアレポート（個人成績表）」の原本を出願時に提出すること。

※TOEIC-IP オンラインのスコアは利用できません。

■ IELTS (Academic Module) のスコアシートを提出する場合

「Test Report Form」の原本を出願時に提出すること。

④ スコアシートの有効期限

入学試験実施日から過去 2 年以内（2022 年 1 月 4 日以降）に実施され、出願時に提出可能なものを有効とする。

TOEIC「Official Score Certificate」（公式認定証）の返却は行わないので注意すること。

(4) 試験場

名古屋大学大学院生命農学研究科（農学部）

市バス「名古屋大学」、地下鉄「名古屋大学」駅下車、又は地下鉄「東山公園」駅下車南へ 500 m

(5) 第 1 次合格者発表

1 月 4 日（木）18 時頃、生命農学研究科ホームページ（<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>）に掲載する。第 1 次合格者については、口述試験を行う。

(6) 口述試験

1 月 5 日（金）9 時から各専攻別に第 1 志望の口述試験を行う。

なお、遠隔地からの受講者は口述試験をオンラインで受験することもできます。オンライン受験を希望する場合には、「名古屋大学大学院生命農学研究科志願票」の所定欄にその旨を記載すること。

第 2 志望研究室の口述試験が必要と判定された者に対し、1 月 5 日（金）15 時から各専攻別に第 2 志望の研究室を中心に行います。なお、該当者については、1 月 5 日（金）14 時頃生命農学研究科ホームページ（<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>）に掲載します。

10. 合格者発表

2024 年 1 月 9 日（火）午前 10 時頃、生命農学研究科ホームページ（<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>）に掲載します。後日郵送にて本人あて通知します。

11. 入学手続

(1) 入学手続の詳細は、2024 年 3 月初旬までに本人あて通知します。

(2) 入学料 282,000 円（予定額）

(3) 授業料 前期分 267,900 円（予定額）

（年額 535,800 円（予定額））

（注）在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(4) 入学手続日は、2024 年 3 月 15 日（金）の予定です。

12. 注意事項

- (1) 出願手続後の書類の書き換え及び検定料の払い戻しはできません。
- (2) 考査実施の詳細は、試験当日掲示します。受験者は試験開始 20 分前までに試験室に入室してください。
- (3) 入学試験結果の開示対象は、本入学試験に不合格となった者とします。試験後の 2 週間～2 か月以内に請求してください。開示手続きの詳細は、名古屋大学農学部・生命農学研究科 教務学生係 (kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp) にメールでお問い合わせください。
- (4) 障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者は、2023 年 10 月 27 日(金)までに、次の 3 点を農学部・生命農学研究科 教務学生係へ提出してください。
 - 1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの、様式随意、A4 サイズ)
 - 2) 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等(写し可)。
 - 3) 障害等の状況を知っている第 3 者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。
 - 4) 適宜それ以外の書類を添付しても構いません。

なお、入学後の修学に関して相談の希望がある場合は、出願期限までにお問い合わせください。

13. その他


入学試験についての照会先 ※必ずメールでお問い合わせください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学農学部・生命農学研究科 教務学生係
E-mail : kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp

2023 年 9 月

名古屋大学大学院生命農学研究科
<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp>

筆記試験科目及び選択方法（専門科目）

専 門 科 目	内 容 と 選 択 方 法
1 応 用 数 学	<p><内容></p> <p>専門科目の内容については生命農学研究科のホームページを参照すること。 https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/</p>  <p>専門科目（1～24）の中から2科目選択すること。</p> <p>注：応用生命科学専攻で<u>下記研究室を志望する者は、</u> <u>専門科目（3, 4, 5, 7, 18）の中から2科目選択することが望ましい。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物有機化学 ・生物活性分子 ・食品機能化学 ・高分子生物材料化学
2 材 料 力 学	
3 物 理 化 学	
4 有 機 化 学	
5 生 物 化 学	
6 遺 伝 学	
7 微 生 物 学	
8 細 胞 生 物 学	
9 植 物 生 理 学	
10 動 物 生 理 学	
11 動 物 形 態 学	
12 昆 虫 科 学	
13 生 態 学	
14 水 文 学	
15 土 壌 学	
16 森 林 資 源 学	
17 バイオマス科学	
18 天然高分子化学	
19 植物生産科学	
20 動物生産科学	
21 水産動物学	
22 植物保護学	
23 食料経済学	
24 国 際 農 学	

「名古屋大学大学院生命農学研究科志願票」に受験予定専門科目を記入すること。
 出願時に申請した専門科目は変更できないので注意してください。

The following provides information to applicants on admissions to the Master's Program, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, beginning in April 2024

1. Requirements for applicants:

Applicants must have obtained official approval to study in Japan under the Japanese Immigration Control Law*¹, and must satisfy one of the following requirements by the day prior to the day of enrollment:

*Excluding those who have passed the entrance examination for the Master's Program of the Graduate School in 2024, which will be held in the fiscal year 2023.

- (1) Applicants who have graduated from a Japanese university or college.
- (2) Applicants who have been awarded a bachelor's degree from the National institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education.
- (3) Applicants who have completed the 16-year course of formal education in their country.
- (4) Applicants who have completed the 16-year course of formal education in Japan via an online curriculum offered by a foreign school.
- (5) Applicants who have completed in Japan one of the relevant courses at an educational institution that is recognized by the authorities of a foreign country as an institution offering undergraduate courses to finish the 16-year course of formal education of the country and is approved by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan.
- (6) Applicants who have completed at least 3 years of study at a foreign university and earned a bachelor's degree.
- (7) Applicants who have completed their studies at a designated vocational school (according to MEXT's list of designated vocational schools).
- (8) Applicants who completed their studies at a school under Japan's old education system.
- (9) Applicants who have completed in Japan one of the relevant courses at an educational institution that is recognized by the authorities of a foreign country as an institution offering undergraduate courses to finish the 15-year course of formal education of the country and is approved by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan. It needs to be recognized by this Graduate School that the applicants have earned the necessary credits with satisfactory grades.

NOTE: Applicants must ask the Student Affairs Section for the details and submit the required documents by or on October 6, 2023.

- (10) Applicants who are recognized by the Graduate School to be equivalent in academic level to those graduating from a Japanese university.

NOTE: Applicants must ask the Student Affairs Section for the details and submit the required documents by or on October 6, 2023.

*¹: Applicants who have not obtained official approval by the time of application must obtain official approval before starting enrollment procedures.

2. Maximum number of Enrollment: A several

3. Academic Department/Laboratory offering master's program

Department	Laboratory
Forest and Environmental Resources Sciences	Resources Cycling in Pedosphere, Plant-Soil Systems, Forest Hydrology and Disaster Mitigation Science, Forest Ecology, Forest Protection, Forest Resource Management, Forest Resources and Society, Forest Chemistry, Biomass Resource Utilization, Wood Physics, Timber Engineering, System Engineering for Biology
Plant Production Sciences	Plant Physiology and Morphology, Plant Genetics and Breeding, Crop Science, Horticultural Science, Plant Pathology, Plant Immunology, Information Sciences in Agricultural Lands, Food Economics, Plant Gene Function, Agrigenome, Plant Genomics and Breeding, Tropical Bioresources, Genetic Information for Bioresources, Practical Studies in Africa, Practical Studies in Asia, Plant Epigenetics
Animal Sciences	Animal Genetics and Breeding, Genome and Epigenome Dynamics, Animal Morphology, Animal Integrative Physiology, Animal Reproduction, Animal Nutrition, Animal Production Science, Avian Bioscience, Fish Biology, Sericulture and Entomoresources, Applied Entomology
Applied Biosciences	Organic Chemistry, Bioactive Molecules, Chemical Biology of Natural Products, Polymer Chemistry, Applied Enzymology, Molecular Biotechnology, Soil Biology and Chemistry, Applied Microbiology, Food and Biodynamics, Molecular and Cellular Regulation, Molecular Bioregulation, Glyco-Life Science, Animal Cell Function, Animal Cell Physiology, Nutritional Biochemistry, Alimentary Neuroscience, Plant Signaling, Biochemistry, Molecular and Functional Genomics, Plant Cell Function, Plant Integrative Physiology

4. Department/ Laboratory selection of applicants

Applicants are allowed to make two choices.

Applicants must ask the Laboratory in which he/she wishes to study for study topics well in advance before application.

(1) The applicant's field of study must be chosen for the first choice of department/Laboratory.

NOTE: See "Laboratories, Areas of Research, and Staff."

(2) The second choice can be among any department or laboratories.

5. Application Periods and Procedures

Both of the following procedures (1) and (2) are required.

(1) Register for Online Application System and Payment of Entrance Examination Fee.

Online Application and Payment Periods : November 6 to November 20, 2023

Please complete this step before submitting documents.

For more information, see section 7. and section 8.

The application procedure is only complete when the application documents arrive at the Graduate

School. Registration and application fee payment with the online application system alone does not complete the application procedures.

The entrance examination fee payment must be completed within 4 days from the day of registration. If a payment is not made within the period, the application registration will be automatically cancelled. (Please re-register if your registration is cancelled)

*If the payment deadline is in less than 4 days, the payment deadline will be prioritized.

(2) Submitting Documents for Application

Applicants can submit the application documents in two ways: by mail or by hand. In both cases, the online application registration must be completed by 20 November. You cannot submit your application document without prior online registration.

When Submitting Documents by mail

Application Periods: November 20 to November 24, 2023 (documents must be postmarked by November 24)

When submitting application documents by mail, please print out the “Address Sheet” in color via the online application system, attach it to an envelope, and send it so it arrives by the application deadline (documents must be postmarked by November 24) via registered mail.

Address: Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University
Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8601

When Submitting Documents by hand

Application Periods: November 20 to November 24, 2023

Open from 9:00 a.m. till 11:30 a.m. and from 1:30 to 4:00 p.m. (JST)

When submitting application documents by hand, please print out the “Address Sheet” in color via the online application system, attach it to an envelope, and bring it to the Student Affairs Section of Graduate School of Bioagricultural Sciences during the reception hours.

Address: Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University
Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8601

6. Required documents for application

(1) Nagoya University Graduate School Application Form/ Photograph Card	The application form and photograph card must be printed in color on a single-sided sheet of A4 sized paper from the online application system. * The applicant must prepare and upload a portrait photo, that is front facing, includes the upper body, no hats or backgrounds, and has been taken within 3 months of the application.
(2) Application Form (Graduate School of Bioagricultural Sciences)	Download and fill out the prescribed form from the Graduate School website.
(3) Personal History for Foreign Applicants	Needed only for applicants who are of non-Japanese nationality, excluding those who graduated from or are expected to graduate from Japanese universities. Download and fill out the prescribed

	form from the Graduate School website.
(4) Academic Transcripts	The original copy of official transcript from the undergraduate school (including liberal arts) the applicants has attended. * If they are not written in Japanese or English, please attach an English translation version.
(5) Certificate of (Prospective) Graduation	Diploma or certificate of graduation or expected graduation from a university. * Applicants who have graduated from a university in China , should print the certificate issued by the Center for Student Services and Development (CSSD) and submit it along with other application documents. The details of this process can be checked on the CSSD website (https://www.chsi.com.cn/en/). The issuance of certificates may take time, so applicants should start the process early.
(6) TOEFL or TOEIC or IELTS Score Sheet	See “ 9. Examinations ”, Item (3) “Submission of score sheets for foreign language (English) examination” for details.
(7) A Photo Copy of Residence Card (both sides)	Needed only for applicants without Japanese nationality, excluding those with official approval of permanent residency in Japan.
(8) Declaration of Applicable Specific Categories*	Download and fill out the prescribed form from the Graduate School website. If you fall into one of the following categories, please submit the relevant evidence. For details, please refer to *Regarding submission of “(8) Declaration of applicable specific categories”.

*Regarding submission of “(8) Declaration of applicable specific categories”

In November 2021, in accordance with the clarification of the scope of control for “Deemed Exports” under the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (“FEFTA”), some provision of sensitive technology to students by universities has become subject to control under the FEFTA.

- 1) Please submit a “Declaration of applicable specific categories” when applying to our graduate program. Please also submit the relevant evidence if you fall into one of the Categories 1 to 3.
 - employed by a foreign government/corporation: proof of employment
 - receiving scholarship from a foreign government/corporation: notice of scholarship award or application form
- 2) Students will also be required to submit a “Letter of confirmation” at the time of their admission.

7. Online Application Flow

8. How to Pay Entrance Examination Fee

(1) Entrance Examination Fee: 30,000 JPY

*In addition to the application fee, a service charge (about 500 JPY) will be required.

(2) Payment Period (Japan Standard Time)

November 6, 2023 – November 20, 2023

(3) Payment Method

Please pay the entrance examination fee through one of the following methods.

See “**5. Online Application Flow**” for details.

- Credit card
- Internet banking
- Convenience Store
- ATM with Pay-easy

(4) Refunding of Entrance Examination Fee

We will not refund the paid entrance examination fee once the application documents have been received. However, we will refund the paid entrance examination fee if any of the following circumstances apply. Please note that any transfer fees required for the refund process will be deducted from the refunded amount.

- a) The entrance examination fee has been paid, but no application was made or the application was not accepted
- b) The entrance examination fee has been paid twice.

***Entrance examination fee refunds will be done through bank transfer. If the refund is sent to an overseas bank account, the refunded amount will be greatly reduced, and it will take many days to complete the refund process, so please be careful when paying the entrance examination fee.**

For information on how to request a refund, please check the Nagoya University website (<https://www.nagoya-u.ac.jp/>) - Admissions - Graduate School Entrance

Examination/Undergraduate Transfer Examination etc. - Regarding Entrance Examination Fees (in Japanese).

9. Examinations

(1) Written examinations

Type	Date	Time
Subjects in Major	January 4, 2024	10:00-13:00

(2) Subjects & Selection of Written Examinations

Subjects in Major

NOTE: See the attached “Examination Subjects and Instructions for Subject Choice”.

Notice for subject choice. You cannot change subjects that you have described in the application form.

(3) Submission of score sheets for foreign language (English) examination

TOEFL or TOEIC or IELTS scores will be used as the means of assessment for the foreign language (English) examination.

1. Examination Method

Submit one TOEFL or TOEIC or IELTS score sheet. There will be no written examination. The score from either TOEFL or TOEIC or IELTS will be calculated using the following method, and will be adopted as your foreign language (English) score.

■ For TOEFL iBT

English score = $50 + (\text{TOEFL iBT score} - 50) \times 5/3$ (converted scores of 100 points or higher will all be treated as 100 points)

■ For TOEFL iBT Home Edition

English score = $50 + (\text{TOEFL iBT Home Edition score} - 50) \times 5/3$ (converted scores of 100 points or higher will all be treated as 100 points)

■ For TOEFL ITP

English score = $\text{TOEFL ITP score} \times 0.34 - 108$ (converted scores of 100 points or higher will all be treated as 100 points)

■ For TOEIC

English score = $\text{TOEIC score} / 10$ (converted scores of 80 points or higher will all be treated as 80 points)

■ For TOEIC-IP

English score = $\text{TOEIC-IP score} / 10$ (converted scores of 80 points or higher will all be treated as 80 points)

*TOEIC-IP Online is not available.

■ For IELTS(Academic Module)

English Score = 100 for IELTS Overall Band Score of 6.0 or higher, 82 for 5.5, 68 for 5.0

* Any converted score of less than 60 points will count as a failing score. In this case, please be aware that the application fee is still non-refundable.

2. Eligible scores

Scores from the following can be submitted: TOEFL-iBT, TOEFL iBT Home Edition, TOEFL-ITP, TOEIC (limited to Listening & Reading Test), TOEIC-IP (limited to Listening & Reading test) or IELTS(Academic Module). International applicants who have TOEFL-PBT scores should consult the Student Affairs Section before submitting documents.

3. Submission of score sheet

Score sheets must be submitted during the application period. **(Submissions after the application period will not be accepted. Note that score sheets may not be changed after submission, without exception.)**

■ If you submit a score sheet from TOEFL iBT or TOEFL iBT Home Edition.

Please submit both (1) and (2) below.

If either (1) or (2) is not received by the application period, the score sheet will be deemed not to have been submitted.

(1) Official Score: "Institutional Score Report" or "Official Score Report"

(2) A copy of the "Test Taker (Examinee) Score Report" that is sent to the examinee.

Please note the following points when submitting the score sheets.

1) For the "Institutional Score Report" or the "Official Score Report", please be sure to complete the designated procedures so that the reports can be sent from the ETS to Nagoya University

within the application period (When making the procedures, please designate the appropriate Nagoya University's Institution Code "0312" and the Department Code. If there is no appropriate Department Code, designate "99".) Note that after the TOEFL examination, it takes about 6 to 8 weeks for the "Institutional Score Report" or "Official Score Report" to reach the designated recipient. There may be delays in arrival, so please take the TOEFL examination well ahead of time.

2) If you submit the "Institutional Score Report", use only the "Test Date Scores". (You may not use My Best Score.)

3) Please submit a copy of the "Test Taker (Examinee) Score Report" with the application documents.

■ If you submit a score sheet from TOEFL ITP

Please submit an original of the "Test Taker's Copy of Score Report (light purple card)" with the application documents.

■ If you submit a score sheet from TOEIC

Please submit an original of the "Official Score Certificate" with the application documents.

If using a digital official certificate, submit a printout of the PDF.

■ If you submit a score sheet from TOEIC-IP

Please submit an original of the "Score Report" with the application documents.

*TOEIC-IP Online scores are not available.

■ If you submit a score sheet from IELTS (Academic Module)

Please submit an original of the "Test Report Form" with the application documents.

4. Period of validity of score sheets

Tests from 2 years before the entrance examination (i.e. January 4, 2022, or later) to those for which results can be submitted by the application deadline are valid.

Please note that TOEIC "Official Score Certificate" will not be returned.

(4) Place of Examination

Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University (School of Agricultural Sciences)
500m eastward from the city bus stop "Nagoya-daigaku" or the subway station "Nagoya-daigaku"
southward from the subway station "Higashiyama-koen"

(5) Announcement of written examination results

Time/Date: around 6:00 p.m. (JST), January 4

Place: Graduate School of Bioagricultural Science website: <https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>

NOTE: Applicants passing this examination must take the oral examination next.

(6) Oral examination

Time/Date: 9:00 a.m. (JST), January 5

Applicants must take the oral examination given by the department/laboratory of their first preference.

If it is judged that an applicant needs to take an additional oral examination given by the department/laboratory of his/her second preference, the second examination will start at 15:00 on the same day. The list of applicants who must take the additional examination will be posted on Graduate School of Bioagricultural Science website: <https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/> around 14:00.

10. Announcement of final examination results

- (1) Time/Date: around 10:00 a.m. (JST), January 9, 2024
- (2) Place: Graduate School of Bioagricultural Science website: <https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>

NOTE: Successful applicants will also be notified by mail.

11. Enrollment Procedures

- (1) Detailed enrollment procedures will be notified by mail early in March 2024.
- (2) Registration fee: 282,000 JPY (expected)
- (3) Tuition: 267,900 JPY per semester (535,800 JPY per year) (expected)

NOTE: In case of any revision in tuition, the new rate will be made effective on and after the date of revision.

- (4) Registration date: The matriculation date is scheduled to be on March 15, 2024.

12. Notes

- (1) Applicants cannot make any changes or ask for a refund after submitting the application form.
- (2) Further notifications for the examination will be given on the notice board on the date of examination. Examinees must be seated in the examination room 20 minutes before the examination starts.
- (3) The results of the entrance examination are to be disclosed to those who have failed this entrance examination. Requests should be made within 2 weeks to 2 months after the examination. For more information, please send an e-mail to (kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp).
- (4) For applicants with disabilities or other special needs

Applicants with disabilities or other special needs that require reasonable accommodations and adjustments for taking the entrance examinations due to their disabilities or other special needs should submit the following documents to the Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University by October 27, 2023.

- 1) Application form for reasonable accommodations or adjustments: On A4 size paper in the format of your choice, please provide information regarding the condition of your disabilities or other special needs, which specific accommodations and adjustments are required for you to take the entrance exam and why they are necessary.
- 2) Medical certificate, any certificates of your disability (e.g., "Shogaisya-techo" in Japan), etc.: Applicants must submit Medical Certificates or other alternative documentation that provides detailed information regarding the limitation on a major life activities caused by the disabilities or other special needs, and provides sufficient justification for the requested accommodations or adjustments. (Copies acceptable)
- 3) Third Party Statements: Applicants must obtain and submit statements from third parties that are familiar with the applicant's disabilities or special needs and can attest to the resulting limitation on a major life activities and required accommodations. (Observations and opinions from medical professionals, relevant faculty from the applicant's school, and other specialists)
- 4) Other Documents: Applicants may, if desired, submit additional documentation providing additional information regarding their disabilities or other special needs and the recommended accommodations or adjustments.

For inquiries regarding reasonable accommodations or adjustments for taking the entrance examination or while attending Nagoya University, please feel free to contact the Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University by the application deadline.

13. Others

For more information on the examinations, ask: *Please be sure to email us.

Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University

Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8601

E-mail: kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp

<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp>

Examination Subjects and Instructions for Subject Choice

Title of subject	The Contents of Subject and Instructions for Subject Choices
1 Applied Mathematics 2 Strength of Materials 3 Physical Chemistry 4 Organic Chemistry 5 Biological Chemistry 6 Genetics 7 Microbiology 8 Cell Biology 9 Plant Physiology 10 Animal Physiology 11 Animal Morphology 12 Insect Science 13 Ecology 14 Hydrology 15 Soil Science 16 Forest Resources Management 17 Biomass Sciences 18 Natural Polymer Chemistry 19 Plant Production Sciences 20 Animal Production Sciences 21 Fish Biology 22 Plant Protection 23 Food Economics 24 International Agricultural Sciences	<p>Visit the homepage of Graduate School of Bioagricultural Sciences (https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/)</p> <p>Select any two subjects from No.1 to 24.</p> <p>Applicants who major in “Organic Chemistry”, “Bioactive Molecules”, “Food and Biodynamics” and “Polymer Chemistry” (Applied Biosciences) are recommended to select two subjects from Nos. 3,4,5,7 and 18.</p>

- Applicants must describe subjects chosen in the Nagoya University Graduate School Application Form/ Photograph Card.
- You cannot change subjects that you have described in the application form.

2023 年度 博士前期課程外国人留学生入学試験実施状況

Admission Data (International Students) for the Master's Program of Academic Year 2023

専攻 Department	志願者数 Number of Applicants	受験者数 Number of Examinees	合格者数 Number of Successful Applicants
森林・環境資源科学専攻 Forest and Environmental Resources Sciences	0	0	0
植物生産科学専攻 Plant Production Sciences	3	2	2
動物科学専攻 Animal Sciences	1	1	0
応用生命科学専攻 Applied Biosciences	4	3	3
計 Total	8	6	5

【卓越大学院プログラムについて】

卓越大学院プログラムは、文部科学省が 2018 年に導入した 5 年一貫の博士課程プログラムです。大学院生が研究と多様な能力の開発に打ち込めるようにするため、特別な経済的支援が用意され、さらに、TA や RA を通して指導能力を学び、追加の収入が得られるような仕組みが用意されています。生命農学研究科では、以下のプログラムに参画しています。

トランスフォーマティブ化学生命融合研究大学院プログラム (GTR)

応用生命科学専攻、植物生産科学専攻、森林・環境資源科学専攻、動物科学専攻は2018年度より本プログラムに参画しています。

詳細は以下のHPをご覧ください。

<http://www.itbm.nagoya-u.ac.jp/gtr/>

情報・生命医科学コンボリューション on グローカルアライアンス卓越大学院 (CIBoG)

応用生命科学専攻は2019年度より本プログラムに参画しています。

詳細は以下のHPをご覧ください。

<https://cibog.med.nagoya-u.ac.jp>

The WISE Program (Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education) is an integrated five-year program introduced by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology in 2018. Special financial support has been put in place to support graduate students as they go about their research activities and develop a diverse range of skills. Systems have also been developed to help students acquire teaching skills and obtain additional income through the TA and RA programs. Graduate School of Bioagricultural Sciences has been involved in the following programs.

Graduate Program of Transformative Chem-Bio Research (GTR)

Department of Forest and Environmental Resources Sciences, Plant Production Sciences, Animal Sciences, and Applied Biosciences have been involved in this program since 2018.

For more details, please see the following website:

<http://www.itbm.nagoya-u.ac.jp/gtr/en/>

Convolution of Informatics and Biomedical Sciences on Glocal Alliances, CIBoG

Department of Applied Biosciences has been involved in this program since 2019.

For more details, please see the following website:

<https://cibog.med.nagoya-u.ac.jp/en>